

『ビジネス』を護る

サイバーセキュリティデイズ

2020

IoTやAIといった技術の活用が新たな付加価値を生み出すと期待される一方、悪意ある攻撃の対象となる危険性も増加しています。特に優良な情報や資産を持つ我が国の中小企業は標的になりやすく、企業存続にかかる重大な打撃を受けかねません。

サイバーセキュリティデイズは、リーダーシップを発揮すべき経営層にサイバーセキュリティ分野の第一人者がリスクと対策を分かり易く解説するセミナーと、セキュリティ担当者がゲーム感覚でサイバー攻撃に対処する能力の向上を目指す実践的演習を2日間にわたり開催します。

● Seminar Day

2020年 2月25日(火) 午後 1:30-5:00
金沢商工会議所 ホール (金沢市尾山町9-13)

定員
150名
参加無料

- ◆ 講演1 「サイバーセキュリティ政策の最新動向(仮題)」
大森 一頭 氏 総務省 サイバーセキュリティ統括官付 参事官(総括担当)
- ◆ 講演2 「サイバーセキュリティお助け隊の取組みで分かった重要ポイント(仮題)」
小出 和弘 氏 サイバーセキュリティお助け隊(北陸) 事務局
- ◆ パネルディスカッション 「技術ではなく経営の視点でとらえるサイバーセキュリティ(仮題)」
(ファシリテータ)
篠田 陽一 氏 北陸先端科学技術大学院大学教授/内閣サイバーセキュリティセンター参与
(パネリスト) 50音順
上野 宣 氏 株式会社トライコーダ 代表取締役
大森 一頭 氏 総務省 サイバーセキュリティ統括官室 参事官(総括担当)
川口 洋 氏 株式会社川口設計 代表取締役
中西 克彦 氏 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会/NEC
ネクサソリューションズ株式会社
森島 直人 氏 EYアドバイザリー・アンド・コンサルティング株式会社 シニアマネージャー



● Practice Day

2020年 2月26日(水) 午後 1:00-6:00
ITビジネスプラザ武蔵 交流室 (金沢市武蔵町14-31)

定員
60名
参加無料

セキュリティ担当者を対象にゲーム感覚でサイバー攻撃に対処する能力の向上を図る実践的演習(Micro Hardening)を実施します。詳しくは裏面をご覧ください。

※ 4人一組のチーム、あるいは、お一人でも申し込み可能です。

● 申込方法

電子メールに次の事項を記入してお申し込みください。

- (宛先 hokuriku-jigyo@soumu.go.jp)
- ・件名 「セミナー参加希望」 または 「演習参加希望」
- ・本文 参加希望者の「所属」、「氏名」(チーム参加の場合は4名分)

締切
2/18
(火)

主催 : 総務省北陸総合通信局、国立研究開発法人情報通信研究機構、北陸経済連合会、北陸情報通信協議会(順不同)

協力 : 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、富山県警察本部、石川県警察本部、福井県警察本部、富山県商工会議所連合会、石川県商工会議所連合会、福井県商工会議所連合会(順不同)

お問合せ : 国立研究開発法人情報通信研究機構 北陸StarBED技術センター (石川県能美市) tel 0761-51-8118

(ファシリテーター)



篠田 陽一 氏 北陸先端科学技術大学院大学 教授／内閣サイバーセキュリティセンター サイバーセキュリティ参与

- ・ 情報環境、ネットワーク分散情報システム、ソフトウェア開発環境の研究に従事。
- ・ 2007年より 内閣官房情報セキュリティセンター 情報セキュリティ補佐官
- ・ 2015年より 内閣サイバーセキュリティセンター サイバーセキュリティ補佐官

(パネラー)



上野 宣 氏 株式会社トライコーダ 代表取締役



大森 一顕 総務省 サイバーセキュリティ統括官室 参事官(総括担当)



川口 洋 氏 株式会社川口設計 代表取締役

- ・ 2002年 大手セキュリティ会社に入社。セキュリティ監視センター等に配属
- ・ 2013-2016年 内閣サイバーセキュリティセンター(NISC)に出向。行政機関のセキュリティインシデントの対応、国民向け普及啓発活動などに従事
- ・ 2018年 株式会社川口設計 設立



中西 克彦 氏 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会／NEC ネクサソリューションズ株式会社

- ・ NECネクサソリューションズ入社、省庁や重要インフラ向けサイバー演習のシナリオ作成、講師を担当
- ・ 2015年より(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に出向
- ・ ISOG-J 運営委員、ISLA™2017、CISSP



森島 直人 氏 EYアドバイザリー・アンド・コンサルティング株式会社 シニアマネージャー

- ・ 奈良先端科学技術大学院大学で教鞭をとった後、公認会計士を取得
- ・ 監査法人にて情報セキュリティマネジメントシステムやCSIRT、脆弱性管理態勢等の構築、情報セキュリティ対策に係る整備及び運用の外部評価等に従事。(工学博士)

Micro Hardening とは

Micro Hardening は「衛る技術の価値を最大化することを目指す」プロジェクトであるHardening Projectから生まれたサブプロジェクトであり、「ゲーム感覚で」サイバー攻撃に対処する能力を磨くことを目指した実践的演習です。

参加者は4人一組となり、45分という限られた時間のなかで、提供されたECサイトに対する様々なサイバー攻撃に対処することが求められます。

ECサイトで買い物をを行うクローラ(買い物ロボット)が購入した金額が得点となり、さらに防いだ攻撃に応じたボーナス得点が得られ、ECサイトを安定稼働させることが高得点につながります。

45分を1セットとし、3セット繰り返し返すことで、毎回少しずつ攻撃の状況を観測し、対処方法を試すことで、エンジニアとしての能力向上を図ります。

◆参加者に準備いただくこと(セミナー参加者は必要ありません)

- ・ ノートパソコンと電源
- ・ SSHターミナルクライアント(必須) Windowsの方はTeratermセットが便利
- ・ VNCクライアント
- ・ LinuxサーバにSSHでログインしてコマンドが打てること
- ・ 自分のパソコンのhostsファイルを編集できること(管理者権限を持っていること)